

## 第4期

# 運用報告書(全体版)

## シン・インド 割安成長株ファンド

【2025年12月22日決算】

### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「シン・インド割安成長株ファンド」は、2025年12月22日に第4期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

**SBI 岡三アセットマネジメント**

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ  
03-3516-1300 (受付時間：営業日の9:00～17:00)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2023年12月27日から2045年12月22日までです。	
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、インドの取引所に上場（上場予定を含みます。）している株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	Eastspring Investments - India Equity Fund Class C <sub>j</sub> （円建て、ヘッジなし）およびマネー・リクイディティ・マザーファンドを主要投資対象とします。
	Eastspring Investments - India Equity Fund Class C <sub>j</sub> （円建て、ヘッジなし）	インドで設立または上場している企業、インドにおいて主に事業展開を行っている企業の株式を主要投資対象とします。
	マネー・リクイディティ・マザーファンド	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
主な投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	年2回、6月および12月の各月の22日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、分配対象収益の範囲内で、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。委託会社の判断により、収益分配を行わないことがあります。	

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCIインド指数 (米ドル建て、配当込み) [円換算後]		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率				
(設定日)	円	円	%	ポイント	%	%	%	%	百万円
2023年12月27日	10,000	—	—	208,253.50	—	—	—	—	7,004
1期(2024年6月24日)	12,309	0	23.1	271,314.76	30.3	0.2	97.3	36,461	
2期(2024年12月23日)	11,767	0	△4.4	261,821.13	△3.5	0.2	98.5	47,918	
3期(2025年6月23日)	11,495	0	△2.3	251,314.89	△4.0	0.1	98.7	42,048	
4期(2025年12月22日)	12,483	0	8.6	272,818.15	8.6	0.1	98.0	33,988	

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) MSCIインド指数(米ドル建て、配当込み)[円換算後]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。MSCIインド指数(米ドル建て、配当込み)[円換算後]は当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しております。(以下同じ。)

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

MSCI指数はMSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

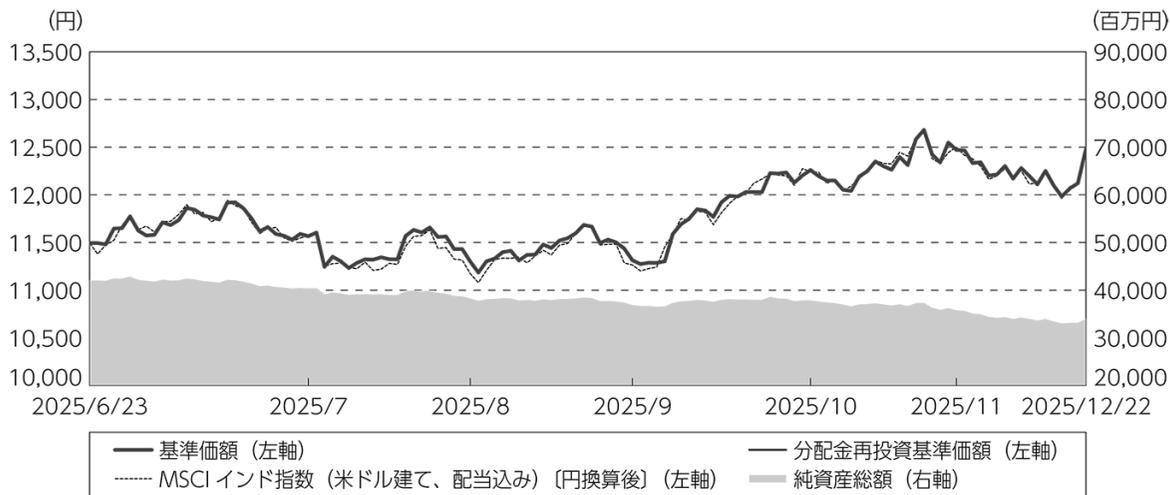
年 月 日	基準価額		MSCIインド指数 (米ドル建て、配当込み) [円換算後]		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比
	騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首)	円	%	ポイント	%	%	%	%
2025年6月23日	11,495	—	251,314.89	—	0.1	98.7	98.7
6月末	11,774	2.4	257,690.84	2.5	0.1	98.7	98.7
7月末	11,566	0.6	252,878.43	0.6	0.2	98.7	98.7
8月末	11,299	△1.7	244,263.32	△2.8	0.1	98.6	98.6
9月末	11,314	△1.6	246,286.23	△2.0	0.1	98.8	98.8
10月末	12,260	6.7	267,633.18	6.5	0.1	98.8	98.8
11月末	12,471	8.5	273,262.96	8.7	0.1	98.6	98.6
(期末)							
2025年12月22日	12,483	8.6	272,818.15	8.6	0.1	98.0	98.0

(注) 騰落率は期首比。

## 運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2025年6月24日～2025年12月22日)



期首：11,495円

期末：12,483円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率： 8.6% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIインド指数(米ドル建て、配当込み)[円換算後]です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2025年6月23日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「Eastspring Investments - India Equity Fund Class C<sub>J</sub> (円建て、ヘッジなし)」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

#### (主なプラス要因)

- ・自動車・自動車部品、医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス、資本財、エネルギーなどの業種で保有する銘柄の株価が上昇したことがプラスに寄与しました。
- ・為替市場において、対インドルピーで円安となったことがプラスに寄与しました。

#### (主なマイナス要因)

- ・不動産管理・開発、銀行、金融サービスなどの業種で保有する銘柄の株価が下落したことがマイナスに影響しました。

**投資環境**

(2025年6月24日～2025年12月22日)

インド株式市場は、期初から2025年6月末にかけては、米中貿易交渉の進展などを背景に貿易摩擦への懸念が後退し、上昇しました。しかしその後は、トランプ米大統領がインドを含むBRICS諸国に対して10%の追加関税を導入する意向を示したことが嫌気され、反落しました。8月中旬以降は、米国政府がインドに対する関税率を50%に引き上げると決定したことなどから、経済への悪影響が懸念され、下落する場面も見られました。一方で、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ期待の高まりを受けて世界的に投資家心理が改善したほか、インド準備銀行（中央銀行、RBI）による追加利下げや、物品・サービス税（GST）の減税といった金融・財政政策が支援材料となりました。加えて、インド企業の四半期決算が概ね堅調だったことも好感され、インド株式市場は総じて上昇基調で推移しました。

国内短期金融市場は、2025年7月に参院選で与党が過半数を割り込んだことや、日米関税交渉が合意に至ったことを受け、1年国債利回りは上昇しました。その後、10月会合での利上げ見送り観測を受けて上昇幅は縮小する場面も見られました。しかし、11月下旬以降、日銀高官の利上げに前向きな発言や植田日銀総裁の記者会見を受けて12月会合での利上げ観測が強まり、その後の会合で実際に利上げが実施されたことから、1年国債利回りは一段と上昇しました。

**当ファンドのポートフォリオ**

(2025年6月24日～2025年12月22日)

**<シン・インド割安成長株ファンド>**

「Eastspring Investments - India Equity Fund Class C<sub>1</sub> (円建て、ヘッジなし)」を概ね98%以上で組み入れ、「マネー・リクイディティ・マザーファンド」とあわせ、高位の組入れを維持しました。

**○Eastspring Investments - India Equity Fund Class C<sub>1</sub> (円建て、ヘッジなし)**

インドの取引所に上場（上場予定を含みます。）している株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、ファンドの成長を目指して運用を行いました。

業種別では、金融サービス、食料・飲料・タバコなどを引き上げた一方で、電気通信サービス、エネルギーなどを引き下げました。

実質組入外貨建資産については、運用の基本方針に則り、為替ヘッジを行いませんでした。

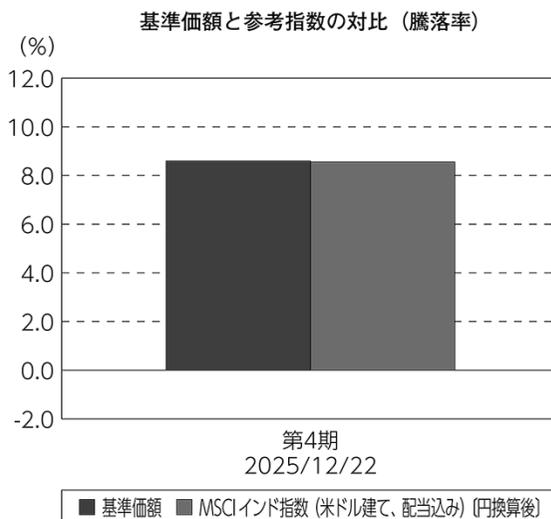
**○マネー・リクイディティ・マザーファンド**

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当期間中は、国債および政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2025年6月24日～2025年12月22日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、MSCIインド指数（米ドル建て、配当込み）〔円換算後〕です。

分配金

(2025年6月24日～2025年12月22日)

当期の分配金につきましては、分配方針に則り、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりいたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第4期
	2025年6月24日～ 2025年12月22日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,482

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### (投資環境)

○Eastspring Investments - India Equity Fund Class C<sub>J</sub> (円建て、ヘッジなし)

インド企業の業績は、今後12～18ヵ月で改善が見込まれます。利下げの前倒しや政府支出の加速、G S T改革などの積極的な政策対応は、短期的にインドの経済成長を押し上げる可能性があり、その原動力は主に消費需要の回復によるものと見ています。また、平年並みの降雨量や十分な貯水量、豊作といった好条件を背景に、農業分野では安定した雇用機会が生まれていることから、今後も農村部経済の回復が期待されます。インド経済は輸出依存度が低く、力強い内需に支えられているため、足元の不確実な局面も乗り越えられると考えられます。

インド株式市場では、大型株は実際の業績成長と市場の期待との整合性が保たれており、株価に過熱感は見られません。一方、中小型株は企業ごとに異なる傾向が続いていることから、銘柄選択の重要性が高まっており、一部の銘柄は成長期待が高いため、業績が期待に届かなかった場合には市場を失望させる可能性があります。

○マネー・リクイディティ・マザーファンド

国内短期金融市場は、日銀による追加利上げ観測が残ることから、1年国債利回りには上昇圧力が掛かる展開を想定しています。

### (運用方針)

#### <シン・インド割安成長株ファンド>

「Eastspring Investments - India Equity Fund Class C<sub>J</sub> (円建て、ヘッジなし)」の組入比率を高位に保つことを基本とします。ただし、追加設定・解約の動向等によっては、組入比率が高位にならない場合があります。

○Eastspring Investments - India Equity Fund Class C<sub>J</sub> (円建て、ヘッジなし)

インドの取引所に上場(上場予定を含みます。)している株式(これに準ずるものを含みます。)に投資し、ファンドの成長を目指して運用を行っていく方針です。投資にあたっては、トップダウンとボトムアップの融合によるアプローチで、経営の質、ビジネスモデルの強さ、成長の長期継続性やバリュエーションを考慮して銘柄を選定します。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

○マネー・リクイディティ・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年6月24日～2025年12月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 76	% 0.644	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(23)	(0.192)	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	(52)	(0.439)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 2 )	(0.014)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.007	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 監 査 費 用 )	( 1 )	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	77	0.651	
期中の平均基準価額は、11,780円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

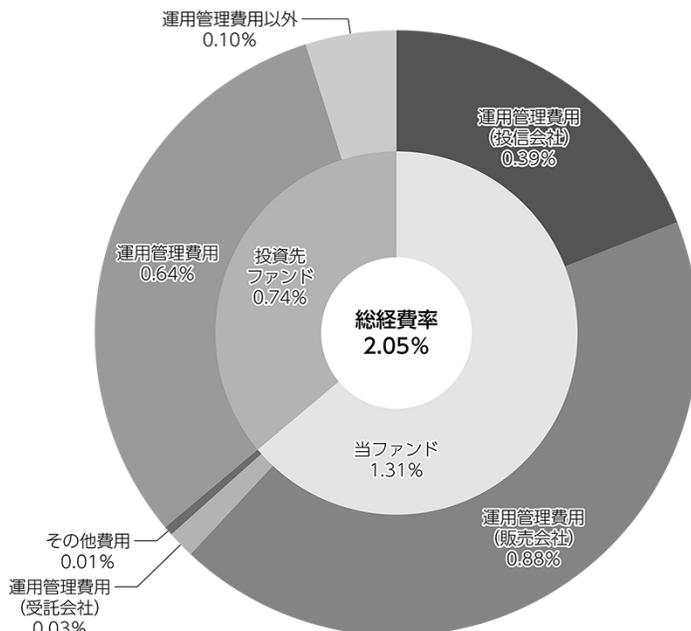
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.05%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	2.05
①当ファンドの費用の比率	1.31
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.64
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.10

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年6月24日～2025年12月22日)

投資信託証券

銘	柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	Eastspring Investments - India Equity Fund Class C <sub>1</sub> (円建て、ヘッジなし)	口 —	千円 —	口 928,609	千円 11,486,000

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未满是切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・リクイディティ・マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 34,923	千円 35,000

(注) 単位未满是切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年6月24日～2025年12月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年12月22日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当期末		
		口数	口数	評価額	比率
	Eastspring Investments - India Equity Fund Class C <sub>1</sub> (円建て、ヘッジなし)	口 3,491,369	口 2,562,760	千円 33,308,197	% 98.0
	合計	3,491,369	2,562,760	33,308,197	98.0

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 口数・評価額の単位未满是切捨て。

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
マネー・リクイディティ・マザーファンド	千口 98,395	千口 63,472	千円 63,707

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年12月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 33,308,197	% 95.7
マネー・リクイディティ・マザーファンド	63,707	0.2
コール・ローン等、その他	1,430,935	4.1
投資信託財産総額	34,802,839	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年12月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	34,802,839,285
コール・ローン等	1,070,915,745
投資証券(評価額)	33,308,197,477
マネー・リクイディティ・マザーファンド(評価額)	63,707,076
未収入金	360,000,000
未収利息	18,987
(B) 負債	814,410,714
未払解約金	564,847,633
未払信託報酬	247,040,177
その他未払費用	2,522,904
(C) 純資産総額(A-B)	33,988,428,571
元本	27,227,868,429
次期繰越損益金	6,760,560,142
(D) 受益権総口数	27,227,868,429口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,483円

- (注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.2483円です。  
 (注) 当ファンドの期首元本額は36,580,627,138円、期中追加設定元本額は656,678,792円、期中一部解約元本額は10,009,437,501円です。

○損益の状況 (2025年6月24日～2025年12月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,486,454
受取利息	1,486,454
(B) 有価証券売買損益	2,892,494,922
売買益	3,323,410,231
売買損	△ 430,915,309
(C) 信託報酬等	△ 249,563,081
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,644,418,295
(E) 前期繰越損益金	847,794,087
(F) 追加信託差損益金	3,268,347,760
(配当等相当額)	( 1,555,420,053)
(売買損益相当額)	( 1,712,927,707)
(G) 計(D+E+F)	6,760,560,142
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	6,760,560,142
追加信託差損益金	3,268,347,760
(配当等相当額)	( 1,555,420,332)
(売買損益相当額)	( 1,712,927,428)
分配準備積立金	3,492,212,382

- (注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) 収益分配金

決算期	第4期
(a) 配当等収益(費用控除後)	1,466,453円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	807,217,060円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	3,268,347,760円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	2,683,528,869円
分配対象収益(a+b+c+d)	6,760,560,142円
分配対象収益(1万口当たり)	2,482円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

<お知らせ>

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2025年12月22日現在）

<マネー・リクイディティ・マザーファンド>

下記は、マネー・リクイディティ・マザーファンド全体(427,332千口)の内容です。

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期		末				
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	265,000 (265,000)	264,763 (264,763)	61.7 (61.7)	— (—)	— (—)	— (—)	61.7 (61.7)
合 計	265,000 (265,000)	264,763 (264,763)	61.7 (61.7)	— (—)	— (—)	— (—)	61.7 (61.7)

(注) ( )内は非上場債券で内書きです。

(注) 組入比率は、当ファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期		末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第1335回国庫短期証券	—	45,000	44,986	2026/1/13
第1336回国庫短期証券	—	40,000	39,927	2026/4/10
第1339回国庫短期証券	—	45,000	44,979	2026/1/26
第1341回国庫短期証券	—	40,000	39,974	2026/2/9
第1344回国庫短期証券	—	50,000	49,960	2026/2/24
第1348回国庫短期証券	—	45,000	44,935	2026/3/16
合 計		265,000	264,763	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

<参考情報>

Eastspring Investments – India Equity Fund Class C<sub>J</sub> (円建て、ヘッジなし)

<当ファンドの仕組みは次の通りです>

Eastspring Investments – India Equity Fund	
シェアクラス	Class C <sub>J</sub> (円建て、ヘッジなし)
ファンドの形態	ルクセンブルク籍外国投資法人
運用会社	Eastspring Investments (Singapore) Limited
基本方針	主としてインドの企業の株式または株式関連商品に投資を行い、長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主な投資対象	インドで設立または上場している企業、インドにおいて主に事業展開を行っている企業の株式
投資態度	<ol style="list-style-type: none"> <li>GARP (Growth at Reasonable Price) に基づいた運用を投資哲学とし、トップダウンとボトムアップの融合によるアプローチで、関連するテーマにおいて、経営の質、ビジネスモデルの強さ、成長の長期継続性やバリュエーションを考慮して投資を行います。</li> <li>インド最大級の運用会社ICICI Prudential Asset Management Company Ltdの現地情報に基づく投資助言を活用します。</li> </ol>
主な投資制限	<ol style="list-style-type: none"> <li>ファンドの純資産総額の66%以上をインド国内で設立もしくは上場されている、または主たる経済活動をインドで行っている企業の株式および株式関連証券に投資するものとします。</li> <li>同一発行体の複数の銘柄の譲渡可能有価証券または短期金融市場商品を各銘柄につきファンドの純資産総額の5%を超えて所有している場合、当該投資の総額は、ファンドの純資産総額の40%を超過しないものとします。</li> <li>ファンドは、その純資産総額の10%を超えて同一発行体の発行した譲渡可能有価証券には投資できません。</li> <li>ファンドは、同一発行体（譲渡可能有価証券、短期金融市場商品、預金、店頭デリバティブから生じるエクスポージャーを含む）において純資産総額の20%以上を取得しません。</li> <li>ファンドは、効率的なポートフォリオ管理および一般的なヘッジ目的でデリバティブ取引を行うことができます。</li> <li>デリバティブ取引は、投資の対象とする資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的、価格変動および金利変動により生じるリスクを減じる目的および為替相場の変動により生じるリスクを減じる目的において使用し、レバレッジは行いません。</li> </ol>
運用報酬	純資産総額×年率0.65% 投資顧問会社への報酬は、上記運用報酬の内、その助言に基づき運用を行う運用会社が受ける報酬から支払われます。
管理・事務費用	管理会社報酬、運用資産の管理・保管業務、監査業務費用、税務代理人等の事務管理費用が年率0.15%を上限としてかかります。
スウィング・プライス	ファンドの買付け、売却がポートフォリオに重要な影響を与えると考えられる場合、予想される取引スプレッド、コスト、その他の要因を考慮して、その売買価格が調整されることがあります。
その他費用	有価証券売買時の売買委託手数料、租税等がかかります。
投資顧問会社	ICICI Prudential Asset Management Company Ltd (略称：ICICIAM) *

\* ICICIAMは、ICICI銀行と英国ブルーデンシヤル社（以下「最終親会社」）との合弁会社です。最終親会社およびICICIAMは、主に米国で事業を展開しているブルーデンシヤル・ファイナンシヤル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシヤル・アシュアランス社とは関係がありません。

以下は、Eastspring Investments – India Equity Fundの監査済報告書の一部を、SBI岡三アセットマネジメントが翻訳したものです。SBI岡三アセットマネジメントは正確性、完全性を保証するものではありません。

## 損益および純資産変動計算書

自 2024年1月1日 至 2024年12月31日

(単位：米ドル)

<b>期首純資産額</b>	<b>194,768,697</b>
<b>収益</b>	
受取配当金	2,855,990
マネーマーケット預金からの利息	2,179
銀行受取利息	33,496
<b>収益合計</b>	<b>2,891,665</b>
<b>費用</b>	
運用報酬	2,021,084
営業・サービス報酬	437,412
銀行支払利息	109
譲渡益課税	1,078,603
その他費用	8,288
<b>費用合計</b>	<b>3,545,496</b>
<b>投資純損益</b>	<b>△ 653,831</b>
<b>実現純損益</b>	
売却取引	21,001,246
先物取引	△ 402,865
外国為替予約取引	△ 786
外国為替取引	△ 152,539
<b>実現純損益</b>	<b>20,445,056</b>
<b>未実現純損益</b>	
投資有価証券	△ 1,605,865
先物取引	187,154
外国為替取引	△ 289,527
<b>未実現純損益</b>	<b>△ 1,708,238</b>
<b>運用による純資産の増加/減少額</b>	<b>18,082,987</b>
<b>資本の変動</b>	
発行額	304,925,291
償還額	△ 40,406,057
<b>当期純資産総額の変動</b>	<b>282,602,221</b>
<b>期末純資産額</b>	<b>477,370,918</b>

## INDIA EQUITY FUND

### Statement of Investments as at December 31, 2024

(expressed in USD)

Description	Quantity/ Nominal	Currency	Evaluation	% net assets
<b>Transferable securities admitted to an official stock exchange listing or dealt in on another regulated market</b>				
<b>SHARES</b>				
<b>India</b>				
AIA Engineering Ltd	100,884	INR	4,013,797	0.84
Alkem Laboratories Ltd	56,766	INR	3,743,265	0.78
Ambuja Cements Ltd	470,308	INR	2,952,657	0.62
Aurobindo Pharma Ltd	110,572	INR	1,726,389	0.36
Avenue Supermarts Ltd '144A'	204,044	INR	8,507,429	1.78
Axis Bank Ltd	1,560,012	INR	19,415,219	4.07
Bajaj Finance Ltd	76,392	INR	6,101,616	1.28
Bajaj Finserv Ltd	260,046	INR	4,771,486	1.00
Bank of Baroda	450,000	INR	1,266,678	0.27
Bharat Forge Ltd	192,404	INR	2,928,939	0.61
Bharat Petroleum Corp Ltd	550,004	INR	1,880,372	0.39
Bharti Airtel Ltd	1,097,006	INR	20,391,850	4.27
Brigade Enterprises Ltd	467,596	INR	6,826,416	1.43
Britannia Industries Ltd	52,000	INR	2,894,987	0.61
Ceat Ltd	26,905	INR	1,018,297	0.21
Cholamandalam Investment and Finance Co Ltd	560,416	INR	7,786,249	1.63
CiE Automotive India Ltd	322,009	INR	1,774,219	0.37
Container Corp Of India Ltd	189,863	INR	1,753,903	0.37
Cummins India Ltd	127,500	INR	4,886,382	1.02
Dabur India Ltd	1,310,600	INR	7,772,311	1.63
Dr Reddy's Laboratories Ltd ADR	249,283	USD	3,961,107	0.83
Eicher Motors Ltd	93,168	INR	5,251,949	1.10
FSN E-Commerce Ventures Ltd	1,833,000	INR	3,514,638	0.74
Gateway Distriparks Ltd	1,444,726	INR	1,354,754	0.28
Godrej Consumer Products Ltd	347,603	INR	4,403,601	0.92
Gujarat Gas Ltd	225,636	INR	1,316,279	0.28
HDFC Bank Ltd	908,082	INR	18,813,436	3.94
HDFC Life Insurance Co Ltd '144A'	629,986	INR	4,542,219	0.95
Hero MotoCorp Ltd	66,646	INR	3,245,580	0.68
Hindalco Industries Ltd	393,581	INR	2,779,530	0.58
Hindustan Unilever Ltd	444,816	INR	12,099,060	2.54
ICICI Bank Ltd	2,369,830	INR	35,466,633	7.43
ICICI Bank Ltd ADR	87,800	USD	2,631,805	0.55
IndusInd Bank Ltd	803,478	INR	9,022,490	1.89
Infosys Ltd	1,051,662	INR	23,066,231	4.83
InterGlobe Aviation Ltd '144A'	208,540	INR	11,130,432	2.33
JK Cement Ltd	74,299	INR	3,993,553	0.84
JSW Steel Ltd	128,743	INR	1,358,935	0.29
Kalpataru Projects International Ltd	387,569	INR	5,885,645	1.23
Kotak Mahindra Bank Ltd	208,127	INR	4,341,017	0.91
Life Insurance Corp of India	626,566	INR	6,550,949	1.37
Mahindra & Mahindra Financial Services Ltd	378,858	INR	1,172,924	0.25
Mahindra & Mahindra Ltd	315,219	INR	11,086,066	2.32
Mahindra & Mahindra Ltd GDR	18,921	USD	669,803	0.14
Maruti Suzuki India Ltd	106,618	INR	13,533,951	2.84
MRF Ltd	752	INR	1,149,231	0.24
Oil & Natural Gas Corp Ltd	1,181,500	INR	3,314,906	0.70
Oil India Ltd	685,015	INR	3,455,128	0.72
Page Industries Ltd	4,655	INR	2,585,236	0.54
PI Industries Ltd	67,754	INR	2,920,672	0.61
Power Grid Corp of India Ltd	1,384,300	INR	4,998,469	1.05
PVR Inox Ltd	69,371	INR	1,060,222	0.22
Rategain Travel Technologies Ltd	344,554	INR	2,931,075	0.61
Reliance Industries Ltd	2,150,952	INR	30,468,584	6.38
Reliance Industries Ltd GDR '144A'	34,700	USD	1,970,960	0.41

INDIA EQUITY FUND (continued)

Statement of Investments as at December 31, 2024

(expressed in USD)

Description	Quantity/ Nominal	Currency	Evaluation	% net assets
SBI Cards & Payment Services Ltd	977,480	INR	7,588,925	1.59
SBI Life Insurance Co Ltd '144A'	464,836	INR	7,555,879	1.58
Shree Cement Ltd	27,825	INR	8,364,066	1.75
Siemens Ltd	138,312	INR	10,592,796	2.22
Star Health & Allied Insurance Co Ltd	773,142	INR	4,303,084	0.90
State Bank of India	942,718	INR	8,768,132	1.84
Sun Pharmaceutical Industries Ltd	827,550	INR	18,263,175	3.83
Syngene International Ltd '144A'	179,993	INR	1,805,412	0.38
Tata Consultancy Services Ltd	171,242	INR	8,189,430	1.72
Tata Motors Ltd	207,600	INR	1,800,994	0.38
Tata Steel Ltd	4,820,443	INR	7,800,661	1.63
Timken India Ltd	94,247	INR	3,442,029	0.72
TVS Motor Co Ltd	194,301	INR	5,390,829	1.13
UltraTech Cement Ltd	89,772	INR	11,996,578	2.51
Union Bank of India Ltd	3,416,060	INR	4,819,756	1.01
Zydus Lifesciences Ltd	195,680	INR	2,227,615	0.47
			471,368,892	98.74
<b>Total Shares</b>			<b>471,368,892</b>	<b>98.74</b>
<b>Total Investments</b>			<b>471,368,892</b>	<b>98.74</b>
Other Net Assets			6,002,026	1.26
<b>Total Net Assets</b>			<b>477,370,918</b>	<b>100.00</b>

マナー・リクイディティ・マザーファンド  
第15期 運用状況のご報告  
決算日：2025年7月17日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式および外貨建資産への投資は行いません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券率	債先物比率	純資産額
		騰	落				
11期(2021年7月19日)	円 10,004		% △0.1	% 98.5	% —	百万円 142	
12期(2022年7月19日)	9,998		△0.1	80.0	—	329	
13期(2023年7月18日)	9,992		△0.1	87.8	—	254	
14期(2024年7月17日)	9,990		△0.0	81.9	—	303	
15期(2025年7月17日)	10,018		0.3	65.1	—	353	

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っておりません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

(注) 債券先物比率=買建比率-売建比率。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

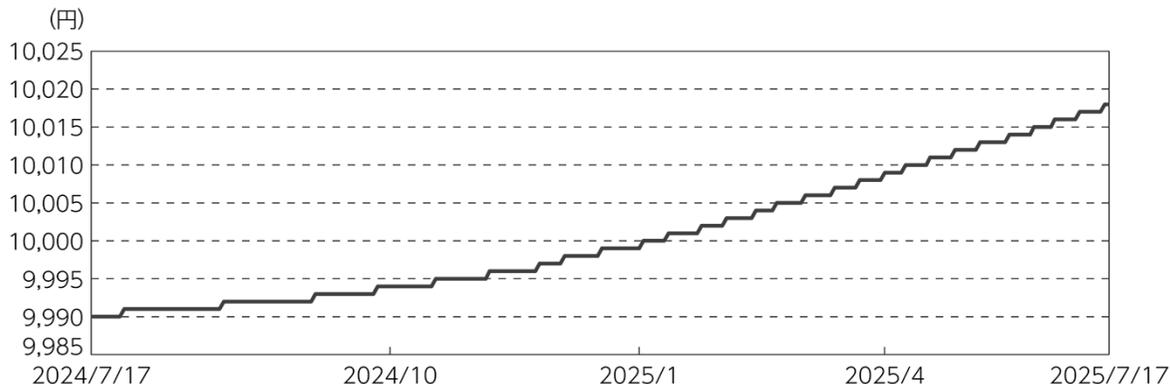
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券率	債先物比率	債券率
		騰	落				
(期首) 2024年7月17日	円 9,990		% —	% 81.9	% —	% —	
7月末	9,991		0.0	69.3	—	—	
8月末	9,991		0.0	86.0	—	—	
9月末	9,992		0.0	78.1	—	—	
10月末	9,994		0.0	75.0	—	—	
11月末	9,995		0.1	74.4	—	—	
12月末	9,997		0.1	80.9	—	—	
2025年1月末	9,999		0.1	85.1	—	—	
2月末	10,002		0.1	88.8	—	—	
3月末	10,005		0.2	94.5	—	—	
4月末	10,009		0.2	84.4	—	—	
5月末	10,012		0.2	66.0	—	—	
6月末	10,016		0.3	61.3	—	—	
(期末) 2025年7月17日	10,018		0.3	65.1	—	—	

(注) 騰落率は期首比。

## 運用経過

## 期中の基準価額等の推移

(2024年7月18日～2025年7月17日)



## ○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

## (主なプラス要因)

- ・保有債券の利息収入を獲得したことがプラスに寄与しました。

## (主なマイナス要因)

- ・特にありません。

## 投資環境

(2024年7月18日～2025年7月17日)

国内短期金融市場では、2024年7月の日銀による利上げと、その後も早期追加利上げへの観測が強まるなか、2025年1月には実際に追加利上げが実施されたことなどを受けて、1年国債利回りは3月にかけて大きく上昇（価格は下落）しました。その後、4月上旬のトランプ米政権による相互関税の発動などを背景に、利回りは一時的に上昇幅を縮小する場面も見られました。しかし、7月の参議院選挙で与党が過半数を割り込むとの見方が強まったことを背景に財政拡大リスクが意識されたことなどから、1年国債利回りは再び上昇基調となりました。

## 当ファンドのポートフォリオ

(2024年7月18日～2025年7月17日)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当期間中は、国債および政府保証債を組み入れました。

## 今後の運用方針

### (投資環境の見通し)

国内短期金融市場は、日銀による追加利上げ観測が残ることから、1年国債利回りには上昇圧力が掛かる展開を想定しています。

### (運用方針)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

## ○1万口当たりの費用明細

(2024年7月18日～2025年7月17日)

該当事項はございません。

## ○売買及び取引の状況

(2024年7月18日～2025年7月17日)

### 公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国	国債証券	64,944	— (25,000)
内	特殊債券	390,183	— (448,000)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( )内は償還等による増減分です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年7月18日～2025年7月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年7月17日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	65,000 (65,000)	64,960 (64,960)	18.4 (18.4)	— (—)	— (—)	— (—)	18.4 (18.4)
特殊債券 (除く金融債)	165,000 (165,000)	164,962 (164,962)	46.7 (46.7)	— (—)	— (—)	— (—)	46.7 (46.7)
合 計	230,000 (230,000)	229,923 (229,923)	65.1 (65.1)	— (—)	— (—)	— (—)	65.1 (65.1)

(注) ( )内は非上場債券で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
	%	千円	千円		
国債証券					
第1303回国庫短期証券	—	30,000	29,994	2025/8/4	
第1316回国庫短期証券	—	35,000	34,966	2025/10/6	
小 計		65,000	64,960		
特殊債券(除く金融債)					
第254回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.44	35,000	34,999	2025/8/29	
第256回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.425	40,000	39,991	2025/9/30	
第258回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.386	30,000	29,987	2025/10/31	
第261回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.381	40,000	39,998	2025/11/28	
第79回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.379	20,000	19,985	2025/12/12	
小 計		165,000	164,962		
合 計		230,000	229,923		

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年7月17日現在)

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
	千円	%	千円	%
公社債	229,923	65.1	229,923	65.1
コール・ローン等、その他	123,079	34.9	123,079	34.9
投資信託財産総額	353,002	100.0	353,002	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年7月17日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	353,002,992
コール・ローン等	122,961,957
公社債(評価額)	229,923,267
未収利息	117,768
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A-B)	353,002,992
元本	352,380,206
次期繰越損益金	622,786
(D) 受益権総口数	352,380,206口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,018円

- (注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.0018円です。  
(注) 当ファンドの期首元本額は303,322,059円、期中追加設定元本額は112,337,226円、期中一部解約元本額は63,279,079円です。  
(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

米国ネクストビジョンファンド (為替ヘッジなし)	114,133,661円
シン・インド割安成長株ファンド	88,412,373円
次世代A I 株式戦略ファンド	32,953,168円
欧州ハイ・イールド債券オープン (毎月決算型) ユーロコース	32,283,933円
アジア半導体関連フォーカスファンド (愛称 ライジング・セミコン・アジア)	28,515,722円
オール・カンントリー好配当リバランスオープン (年4回決算型)	22,880,326円
米国ネクストビジョンファンド (為替ヘッジあり)	9,078,223円
高成長ASEAN小型株式ファンド	8,744,652円
オール・カンントリー好配当リバランスオープン (資産成長型)	5,927,094円
欧州ハイ・イールド債券オープン (毎月決算型) 円コース	5,686,993円
欧州ハイ・イールド債券オープン (1年決算型) ユーロコース	2,762,654円
欧州ハイ・イールド債券オープン (1年決算型) 円コース	1,001,407円

○損益の状況 (2024年7月18日～2025年7月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,353,528
受取利息	1,353,528
(B) 有価証券売買損益	△ 426,445
売買益	55,771
売買損	△ 482,216
(C) 当期損益金(A+B)	927,083
(D) 前期繰越損益金	△ 292,049
(E) 追加信託差損益金	12,724
(F) 解約差損益金	△ 24,972
(G) 計(C+D+E+F)	622,786
次期繰越損益金(G)	622,786

- (注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。  
(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈お知らせ〉

・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の記載変更を行いました。(実施日：2025年4月1日)